

江戸時代の地域変化 — 十二社の日吉山王権現

西八王子駅南口と高尾駅南口を結ぶバス路線に「陵南中学校」バス停がある。その南方、興福寺東の小高い山上に十二社（東浅川町三田）がある。この神社は慶安2年（1649）に十八代官の設楽源右衛門らが勧請した。設楽代官の屋敷は三田にあった。設楽氏は三河国設楽郷が本拠で、本国はじめ埼玉や八王子でも活躍する。

現在の十二社、境内社の稻荷社左側の覆屋内の左に牛頭天王、右に日吉山王権現（以下山王社という）が鎮座する。山王社の石祠に文字が刻まれ、真福寺大檀那の設楽源右衛門が慶安年中（1648〜52）に、武運長久と氏子繫目を祈って造立したこと、文化3年（1806）に興福寺が山王社を移したことが記されている（縣敏夫『八王子市旧浅川町の石仏と地誌』私家版）。山王社が十二社へ移されたことは「武蔵名勝図会」にも記されている。

この山王社、元々は狭間の谷の奥にあった。江戸時代には山王社の別当、つまり山王社と十二社を管理する寺が狭間の真福寺であった。寺地に清水があるので山号を水澤山、院号を山王社

から山王院という。かつて真福寺住職の岸本俊一氏からお話を伺った。「寺から少し下った辺りに寺所有の水田があった。その田のタニシは食べてはいけない、食べると目がつぶれる。ただ眼病の人が祈願してタニシを食べれば、目の病は治るといわれた」と。山王社は目の神様と伝わり、本地仏が薬師如来で、薬師は今も真福寺に祀られている。

江戸時代中ごろ以降、古甲州道に沿う丘陵（山の根）の集落よりも、新たに甲州道中が整備されて街道に沿う集落が成長する。街道で江戸と結ばれて参詣者が増加し、幕府との関係も強まった上栲田村の薬王院が力を持ってくる。

江戸初期は、主に設楽氏により一村としての栲田村の開墾や甲州道中の整備が行われた。後に栲田村が上と下の二村に分かれ、村の意識もかたちも大きく変化した。

山王社は下栲田村、設楽代官屋敷跡と十二社は上栲田村、下栲田村の山王社を設楽氏と縁の深い上栲田村の十二社に移した。真福寺も、山王社（設楽氏）より薬王院との関係が強固になった、と私は考えている。



▶十二社にある山王社（日吉山王権現）

新しい時代にフィットするように地域社会を整えた行為の一つが、山王社の遷宮であった。

八王子自然探訪 7

八王子・日野カワセミ会 会長 粕谷 和夫

恩方地域を歩く

童謡「夕焼け小焼け」は恩方出身の中村雨紅の作詞である。この歌をつくったとき、雨紅は恩方を離れていたが、生まれ育った恩方地域の情景を思い浮かべながら作詞したようだ。

「夕焼け小焼け」の歌詞の1番の最後は「カラスと一緒に 帰りましょ」である。カラスは毎晩竹敷のような所に集まり、集団で夜を過ごすため、夕方に山のお寺の鐘がなるほうへカラスと一緒に帰る光景が目につく。先日、この歌の原点と思われる宮尾神社に行ってみたら、今でも周辺に竹敷があった。この光景は童謡がつけられた100年前とあまり変わっていないのではなからいと思われ。

恩方地域には豊富な清流を活かした養魚場が数か所ある。どこに養魚場があるかはアオサギの行動を見ていると見当がつく。アオサギは日本で繁殖する最大のサギで、青みがかった灰色の羽毛で被われている。道を歩いていると、高い木のてっぺんにアオサギがじっと止まっている。その下には養魚場があると見て間違いない。

清流の北浅川の夏は、カジカガエルが涼しげに鳴きつづけ、夜になるとゲンシボタルが飛び交う。カジカガエルは清流のシンボルのようなカエルである。オスがメスを呼びのためにキョルキョルとした高音で、昼でも夜でも鳴いている。北浅川の松竹、恩方中学校付近、駒木野、黒沼田、狐塚辺りでは、カエルに加えて夜にゲンシボタルが光り輝いている。



▲カジカガエル

北浅川は関場で案下川と醍醐川が合流している。醍醐川の道の入口には恩方第一小学校があり、進んで行くといくつかの集落が点在している。私はここを勝手に「醍醐の郷」と呼んでいる。醍醐の郷ではタカヤチヨウが舞い、季節ごとの野草や樹木の花が咲き誇っている。

秋（9月下旬から10月上旬）にサシバという渡り鳥が、恩方地域の上空を集団で南の国へ帰って行く姿を見ている人は、あまりいないのではないだろうか。サシバは夏鳥として日本に渡来する里山の代表種といわれるタカである。関東以北の里山で、子育てを終わったサシバの集団が恩方の上空を飛んで行く。観察するためのベストポイントには圏央道付近で、松竹公園から圏央道の下を通り、約500メートル西側、北浅川が屈曲している所の堤防である。ここでは八王子・日野カワセミ会のメンバーが、毎日渡るサシバのカウント調査をしていて、運が良ければ100羽、200羽の渡りを見ている。サシバを見送ることができる。

私の本はこうして生まれた

其の五十五

『松姫夕映えの記——八王子とともに——』 前野 博 著

武田信玄の息女・松姫さま（信松尼）をご存知でしょうか。武田家滅亡の悲運に見舞われ、甲斐の

国から八王子へと、小さな姫君たちを連れて逃れて来ました。隠遁生活の苦しみの中にありなが

ら、養蚕・機織りの技術教授に力を注ぎます。戦国末期から江戸初期の大きな歴史の流れに翻弄さ

れながら、確固たる信念を胸に燃やす姫の生き様に圧倒されます。松姫物語の決定版といえる長

編小説です。著者の姉妹編『キミ達の青い空——八王子空襲から七十五年——』もお忘れなく。



▶信松院にたたずむ旅姿の松姫像



▶信松院に保存されている松姫坐像



庭の梅の木も梅もぎも終わりました。老木となり、今年梅の実の出来栄えは如何なものかと心配しておりましたが、思いのほか数も多い上に大きく立派な梅が収穫できました。

『松姫夕映えの記——八王子とともに——』を発売してから3か月。前作『キミ達の青い空——八王子空襲から七十五年——』と較べて原稿用紙で200枚ほど多いので厚くなり、読んだ方も結構時間がかかったよと言っていました。歴史時代小

説なので漢字も多く、歴史の好きな方は良かったのですが、そうでない人は苦勞したようです。

戦国時代の大きな流れが松姫の一生にどう関わったのか、多くの人に助けられながら八王子での充実した暮らしを送りつつ、松姫はどのようなにして八王子の人達の心の支えとなったのかを描くのが、この小説を書く目的でした。『キミ達の青い空』では戦争中の苦しい生活と空襲で廃墟と化した八王子の町が復活していく光景を描きました。八王子城が落城して元の八王子は焼失し、新しい八王子の町づくりが始まります。それ

が本書の松姫の後半生となります。両作品ともに最後に頑張って行くのは、ふつうの一般人達なのです。ですから、

キミちゃん家族に今作でも活躍してもらいました。私の耳に入ってくるのは、社交辞令で良かったですよという言葉が多いのですが、読者の方がどのような印象を持ったかは、私の手から離れた『松姫夕映えの記』のみが知るところだと思えます。暑い季節がやって来ました。我が家の猫達も床でうなぎのように体を伸ばし、気怠そうにしています。この所、私は夜遅くまでパソコンに向

かって呻吟するということがなくなっています。猫達も私の邪魔をする楽しみがなくなつて手持ち無沙汰のようです。「3作目は？」と聞かれることが多いですが、これは2作目が出たことに驚いているからなのでしょう。この8

月で私は75歳になりますが、もう少し頑張れそうなので頑張つてみたいと思つています。（著者記）

『松姫夕映えの記——八王子とともに——』

前野 博著

揺籃社・発行 1300円＋税

A5判・400P

※本書をお求めの際は、お近くの書店か、当誌編集部までどうぞ。

BOOK REVIEW —八王子の自費出版本を紹介—

※このコーナーで紹介する自費出版本を募集しています。紹介してほしい本がありましたら、ご一報を。

「戦争を知らない人は是非読んでください」「戦争のない平和がいかに大切かを知ってください」このように表紙に銘打たれた本書。戦中に生まれ、戦後の食糧難を生きた著者の叫びにも似た記憶が、明朗快活に描かれます。主人公は八百屋の次男坊・明きちゃん。1年のうち、元旦以外は364日働いていたという父母のもとで、家業に駆り出される日々。遊びたい盛りに、野菜の運搬を手伝いました。暗い世相や困難な日々のなかでも、明きちゃんの逞しい姿に救われます。戦後すぐの八王子の描写は出色で、記録としての価値も高い自伝的小説です。



八王子八百屋次男物語

平和 明生・著
★私家版
★A5判、70ページ
※本書は私家版です。お求めの際は、当誌編集部までお問い合わせください。

第2次世界大戦中、女工として軍需工場で働いた八王子実践女学院の生徒たち。本書は、同窓会で毎年集っていた彼女たちが、戦中の思い出を綴ったもの。元は、編集を担当した山本千枝子さんの手作り本で、和綴じの上製本でした。制作部数は数十部。このままでは学友たちの記録が残らないと、92歳になった山本さんが一念発起、26年振りに再版しました。空襲、防空壕、戦死公報、疎開……全てが遠い時代の出来事のようにですが、ウクライナでの戦争が長く引く現在、本書に刻まれた戦争の惨禍はリアルに読者に迫ってきます。いまこそ読みたい1冊です。



今日ある幸せ

山本千枝子・編著
★私家版
★A5判、64ページ
※本書は私家版です。お求めの際は、当誌編集部までお問い合わせください。

「八王子の生涯学習」(仮)

次号予告

すべての人が、より良い人生を送るため、生涯を通じて学習を続けていく「生涯学習」。市内では、あらゆる機会、あらゆる場所で学べるような取り組みが展開されています。次号ではクリエイティブホールをはじめとした学習場所や実際に活動している市民団体などをご紹介します。情報募集中！

第56号(新風号)は
1月1日発行予定



広告募集中！

「はちとび55号」は9,500部を発行、右記の場所に配布いたします。八王子市民にアピールしたい商品やサービスの広告にピッタリ。是非、協賛ください。

提携店募集中！

お客さんとのコミュニケーションツールにしたり、待ち時間の合間に雑誌感覚で読んでもらったりと、利用方法はさまざま。「はちとび」を新サービスとしてご活用ください。

お問い合わせはこちら

揺籃社(清水工房内)
はちとび編集部

TEL (620) 2615
FAX (620) 2616
E-mail info@simizukobo.com

「はちとび」の置いてあるところ

公共施設

八王子観光コンベンション協会
八王子商工会議所
八王子市郷土資料館
八王子市中央図書館
八王子市川口図書館
八王子市南大沢図書館
八王子市生涯学習センター図書館
八王子市絹の道資料館
八王子市役所産業振興部
道の駅「八王子滝山」
サイエンスドーム八王子
八王子クリエイティブホール
八王子市学園都市センター
八王子市民活動支援センター
八王子子ども家庭支援センター
八王子市芸術文化会館いちょうホール
八王子市教育センター
八王子市南大沢事務所
八王子市南大沢文化会館
大学セミナーハウス
長池公園自然館
高尾599ミュージアム
タヤけ小やけふれあいの里
市内各市民センター

お店・企業・学校

アート八王子
アクサ生命
街赤坂商店
御菓子司 旭苑
吾妻寿し
アメニティーライフ八王子
街荒物加島屋
小俣タンススタジオ
café de la poste
cafe rin
ギャラリー・スペースことのは
京晴楼
くまざわ書店
くまざわ書店京王八王子店
くまざわ書店西八王子店
㈱クラブS保険サービス
グループホームびおら
桑の実幼稚園
敬愛保育園
啓文堂高尾店
工学院大学
小谷野紙店
街崎玉屋本店
和食 坂福
坂本クリニック・坂本医院

JA八王子ふれあい市場
シミズパーク24
ジョイステージ八王子
東京都立大学
スマイルこどもクリニック
せいがの森保育園
セブンイレブン八王子北口店
創価大学
高尾の森わくわくビレッジ
拓殖大学
そば・うどん 玉川亭
たましん散田店
多摩美術大学
東京家政学院大学
東京工業高等専門学校
東京純心大学
東京造形大学
東京薬科大学
とみりえ
中野屋商店
㈱日住
ハーモニーネット
はちねこ！カフェ
八王子エルシィ
八王子学園八王子高等学校
八王子中央自動車学校
八王子市役所売店「はっち」

八王子消化器病院
㈱富士屋
ふもとや
Coffee Bricks
ベネック
法政大学
まちの道 八王子CHITOSEYA
まつおか書房
松姫本店
街峰尾豆腐店
みやま大樹の苑
もくもくランド
山梨中央銀行八王子支店
㈱山六
有隣堂CELEO八王子店
竜泉寺の湯

その他団体など

サイバーシルクロード八王子
八王子法人会
八王子市医師会
八王子市職員等事業本部
八王子自治研究センター
八王子センター元気
八王子いちょう祭り祭典委員会
墨のアトリエ墨童舎
はちとびサポーターの会

はちとび <9月~12月>
イベント
カレンダー

9月							10月							11月							12月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
					1	2	1	2	3	4	5	6	7						1	2	3	4						1	2
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31								
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31															
24	25	26	27	28	29	30	31																						

情報募集中

10/28 (土)

令和5年度市民自由講座
「川口学~八王子の日本遺産 今熊神社の獅子舞を知ろう!~」
日本遺産に認定された構成文化財の1つ、「八王子の獅子舞」の中で、川口地域に伝承されている「今熊神社の獅子舞」について学び、今後の伝承について考えます。

会場：生涯学習センター川口分館 視聴覚室(川口やまゆり館2階)
時間：18:00~19:30 料金：200円
問 八王子市生涯学習センター川口分館 ☎(654) 8450

10/28 (土)

夕焼け小焼け音楽祭
童謡「夕焼け小焼」100周年を、所縁のある恩方の地で、多くの方々にお集まりいただき、楽しくお祝います。市内のさまざまな演奏者の舞台をお楽しみください。

会場：夕焼け小焼けふれあいの里 時間：10:00~18:00
入園料：大人200円、65歳以上100円、中学生以下無料
問 NPO法人21世紀自然環境循環研究所 ☎090(1850)1788(平野)

11/18 (土)

第44回 八王子いちよう祭り
今年のスローガンは「Say YES! Shine Together! ~みんなでかがやこう!~」。甲州街道のいちよう並木を主役に、さまざまなイベントを開催します。

会場：甲州街道追分交差点~小仏関所跡など
時間：9:00~16:30(19日は16:00まで)
問 八王子いちよう祭り祭典委員会 ☎(668) 8383(事務局)

11/23~26 (木祝)

第13回 八王子中学生絵画展
八王子市内の公立・私立中学校の生徒たちの作品(主に絵画)を展示します。次世代を担う中学生の多様な作品をぜひご鑑賞ください。

会場：学園都市センター第1・第2ギャラリーホール
時間：10:00~18:00(最終日は17:00まで)
問 八王子中学生絵画展推進委員会 ☎(663) 9957(武居)

広告募集

はちとびでは協賛広告をお願いいただける市内でご活躍の企業・お店を募集しております。ぜひご協力をお願い申し上げます。

16ページ (裏表紙外)	1頁	1/2頁	1/4頁
	120,000円	60,000円	30,000円
14ページ 15ページ (裏表紙内)	1頁	1/2頁	1/4頁
	100,000円	50,000円	25,000円

掲載スペースは申し込み順といたしますので、大枠をご希望のお客様は、お早めにお申し付けください。

本誌は、お客様発行のフリーペーパーとしてご利用いただけるシステムを考えております。ご相談をお待ちしています。

お問い合わせ先 揺籃社 TEL.042-620-2615

あなたの人生とともに歩んできた大切な家。何もせず介護・相続が起きたらどうしますか？

不動産のプロによる相続サポート
不動産相続の相談窓口

不動産の相続はトラブルになり易い

「相続した実家！」
ずっと空き家になっている

「相続の手続き！」
何から手を付けていいかわからない!

「兄弟が疎遠！」
相続人間で話がまとまりそうにない!

「実家が遠方！」
どこに相談したらいいの?

どの家庭でもいつか必ず起きることです!

5,000万円以下の少額相続で
75.9%が揉めています

個別相談に無料でお応えいたします。お気軽にご連絡ください。

株式会社マトリックストラスト
東京都八王子市東町9-8 八王子東町センタービル9階
TEL 0120-442-340(第2・第3火曜・水曜定休日)



介護付有料
老人ホーム

終の住処 ジョイステージ八王子

入居にお勧めの3つのポイント



①24時間 介護士・看護師常駐

人員配置「2対1」の充実した
介護・看護体制

②明るく広々とした居住空間

全居室「南・南東」向き、標準
居室タイプ42㎡
(最大55㎡2DKをご用意しております)

③充実した医療体制

クリニック併設、10の協力医療
機関との綿密な連携により、看
取りまで対応可能

★昼食付見学会

★随時受付中

■ お問い合わせ



0120-38-0161 (八王子市横川町924-2)

大河ドラマ「どうする家康」で話題！ 八王子市内で好評発売中

氏照と長安

家康が命じた八王子の
町づくり

蟹江元 著
B6・112ページ
1000円+税
揺籃社発行
・大河ドラマ「どうする家康」
放映記念
・家康と八王子の関わりとは？



大久保長安

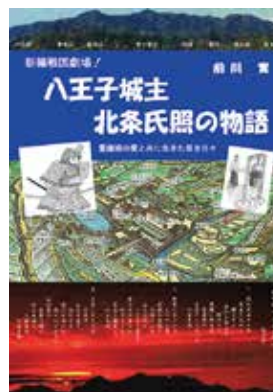
家康を創った男！

山岩淳 著
B6・112ページ
1000円+税
揺籃社発行
・大久保長安入門に最適
・長安はNHKプラタモリで人
気



乱世！ 八王子城

山岩淳 著
B6・128ページ
1000円+税
揺籃社発行
・八王子城入門書として最適
・八王子城を分かりやすく紹介



八王子城主 北条氏照の物語

前川實 著
A5・128ページ
1000円+税
揺籃社発行
・北条氏照研究の集大成版
・家康と陣鐘との関わりとは？



広告

ふじやまツアー 甲州街道あるき

- 2023年秋から18回、1年半かけて「甲州街道」を歩きます。案内人および添乗員同行で、楽しく安心で!
- 「御宿場印帳」とガイドブック『甲州街道』を1回限り特別価格にて購入可能! 訪宿記念に御宿場印を集めてみよう! ※御宿場印(1枚300円)は各自ご購入です
- 相模湖駅までは現地集合でお気軽にご参加を。それ以降は八王子駅から貸切バス利用で、アクセス面の心配なし!

第1回

2023年11月14日(火) 日本橋~内藤新宿

【集合】日本橋駅 10:00 【解散】新宿駅 15:00

旅行代金 6,000円(お1人様分、ガイド代・添乗員経費含む、食事代はなし)

最少催行人員 10名(催行中止の場合は10日前を目途にご連絡いたします)



お問い合わせ



富士急トラベル ツアーセンター

TEL 0120-76-5489 FAX 03-3376-0335

【営業時間】 平日 9:00~18:00 ※土・日・祝日は休業

八王子市民史の会

2023年秋 イベントを開催します



■「自治資料室」内覧会

地方自治や地域文化に関する資料を収集、公開している「自治資料室」。目録の整理に目途がついたこの秋に内覧会を開き、より多くの方に知ってもらう機会を設けます。八王子に関する貴重な資料の数々を、ぜひお手に取ってご覧ください。

■「公文書管理条例」の講演・シンポジウム

「公文書管理条例」施行から1年が経ったいま、八王子市ではどのような変化があったのでしょうか。行政や研究者など、関係する方々を招いて、現在の状況や公文書館の在り方を考える講演会、シンポジウムを開催します。

お問い合わせ

八王子自治研究センター

元本郷町3-17-15 ハマナカビル2階
TEL 626-7714 FAX 621-6423

八王子商工会議所は

創業したい方を応援しています!

八王子商工会議所では、創業をご検討の方、または創業して間もない方のお手伝いしております!

創業に関する「?」は是非とも八王子商工会議所にお任せください!



お問い合わせ

八王子商工会議所中小企業相談所

東京都八王子市大横町11-1
☎042-623-6311 (9:00~17:30)

